

## 平成30年度 一般財団法人福岡市交通事業振興会事業報告書

### I 事業報告

#### 1 理事会開催状況

区 分	議案 番号	審 議 事 項
第1回理事会 平成30年5月16日	1	平成29年度 収支決算について
	2	平成30年度 定時評議員会の招集について
みなし決議 平成30年7月1日	報告	職務の執行状況について
	報告	随意契約の執行状況について
第2回理事会 平成30年9月6日	3	業務執行理事（常務理事）の選任の件
第3回理事会 平成31年3月18日	4	平成30年度 臨時評議員会の招集について
	報告	一般財団法人福岡市交通事業振興会のあり方について
第3回理事会 平成31年3月18日	5	平成31年度 事業計画案の件
	6	平成31年度 収支予算案の件
	7	平成30年度 臨時評議員会の招集の件
	報告	公益目的支出計画の実施完了について
	報告	職務の執行状況の報告について
	報告	平成31年度 機構整備について

#### 2 評議員会開催状況

区 分	議案 番号	審 議 事 項
定時評議員会 平成30年5月31日	1	平成29年度 収支決算について
	報告	広告・構内営業のあり方に関する検討状況について
みなし決議 平成30年6月29日	2	理事の選任の件
臨時評議員会 平成30年9月27日	報告	一般財団法人福岡市交通事業振興会のあり方について (流会のため、各評議員への個別報告)
みなし決議 平成30年12月20日	3	一般財団法人福岡市交通事業振興会役員等の報酬費用 弁償等支給規程第3条別表の一部改正の件
臨時評議員会 平成31年3月25日	4	定款の変更の件
	報告	公益目的支出計画の実施完了について
	報告	平成31年度 事業計画について
	報告	平成31年度 収支予算について

### 3 事業の概要

#### (1) 実施事業等会計

(決算額 44,186千円)

##### ① 交通問題啓発事業

###### ア マナー啓発

エスカレーターの安全利用や荷物の持ち方などについて、電照広告枠を活用したマナー啓発を行うとともに、駅の特徴に応じたポスター、ステッカーの掲示、啓発グッズの配布等により、マナー啓発を行った。

特に平成30年度は、平成31年度から広告事業が交通局に移管することに伴い、「地下鉄広告のご用命は振興会へ」と文言が入った電照（2種類、49か所）について、マナー啓発用に取り替えた。

###### イ 巡回指導

エスカレーターの安全利用や歩きスマホ、地下鉄乗降時のマナー等の地下鉄乗車マナーの向上や、駅構内・車内の防犯対策のため、巡回指導員による巡回指導を行った。

(平成30年度指導件数 4,312件)

###### ※ 指導件数の内訳

車内	携帯電話	1,052件
	飲食	610件
	足組	539件
	化粧	446件
	その他	43件
駅構内	エスカレーター	1,014件
	座り込み	390件
	ホームドア寄りかかり	187件
	その他	31件

##### ② 地下鉄の利用促進・便益増進事業

お客様に親しまれる地下鉄を目指すとともに、環境にやさしい地下鉄の利用を促進するため、交通局と共催で「地下鉄フェスタ」を開催するとともに、アビスパ福岡とのタイアップイベントの実施のほか、各地で行われるイベントへの協賛などを行った。

また、海外からのお客様に、より便利に地下鉄を利用していただけよう、外国語版地下鉄ガイドを改訂・作成し、各駅等へ配布した。

### ③ 地下鉄の快適性向上事業

#### ア 生花事業

快適で清潔感のある駅環境づくりのため、トイレへの生花設置を、平成30年度は5駅10か所拡大し、17駅42か所で実施した。

##### 【実施駅】

○空港・箱崎線（14駅）

姪浜、**室見**、藤崎、西新、唐人町、大濠公園、赤坂、天神、**祇園**、博多、東比恵、福岡空港、中洲川端、**貝塚**

○七隈線（3駅）

**福大前**、**薬院**、天神南

#### イ 駅緑化活動支援事業

環境にやさしく、お客様に親しまれる駅づくりのため、市民や企業等が行う駅緑化活動への支援を行った。平成30年度の駅緑化活動への支援の実施駅は、4駅追加し16駅となった。

##### 【実施駅】

○空港・箱崎線（8駅）

姪浜、**室見**、**藤崎**、大濠公園、赤坂、**祇園**、東比恵、**呉服町**

○七隈線（8駅）

橋本、福大前、七隈、金山、茶山、六本松、桜坂、薬院

## (2) その他会計

### ① 清掃管理監督事業

(決算額 15,412千円)

地下鉄各駅、車両基地、車両等の清掃の管理監督業務を実施し、快適で安全・安心な地下鉄の維持に努めた。

### ② 構内営業等事業

(決算額 330,302千円)

駅構内において、コンビニエンスストア、軽飲食店及びコインロッカー等の利便施設の管理運営を行い、お客様サービスの向上に努めた。

特に、コインロッカーについては、お客様からの要望に応えるため、平成31年2月に博多駅に6台・16口（西新駅から3台・8口、大濠公園駅から3台・8口）を移設し、さらなる利便性向上を図った。

また、博多駅筑紫口に外貨両替店舗「エクステンジャーズ」を平成31年2月に誘致した。

なお、西新駅で実施している障がい者の社会参加や就労支援を図るための福祉売店については、集客向上のため改修を行った。

③ 広告事業 (決算額 127,007千円)

地下鉄の広告受付、着脱及び電照広告の保守管理並びに本会取扱い分の広告主との連絡調整を行い、効果的・効率的に事業を行った。

また、交通局及び広告代理店と連携し、販売促進に取り組むとともに、広告主向けの案内冊子「メディアガイド」を作成し、広告掲出量及び広告料収入の確保に努めた。

列車内広告（中吊、窓上等）	計	49,738箇所
列車内貸切広告	3編成	1,324箇所
駅構内広告（ポスター貼り、電照等）	計	7,618箇所

④ サイン改修事業 (決算額 18,441千円)

お客様の利便性向上のため、交通局と共同して空港線・箱崎線の駅構内の案内・サインの見直しに取り組んだ。

具体的には、姪浜駅から大濠公園駅までの「のりば案内サイン」等の改修を行うほか、空港線・箱崎線18駅の地上出入口の「地上案内標」などの改修を行った。

## II 平成30年度事業報告の附属明細書

平成30年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。